



2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年5月13日

上場会社名 株式会社イーエムネットジャパン 上場取引所 東
 コード番号 7036 URL https://emnet.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 臣一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役CFO兼管理統括部部長 (氏名) 村井 仁 TEL 03(6279)4111
 四半期報告書提出予定日 2020年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の業績 (2020年1月1日～2020年3月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	2,310	17.0	117	△2.7	117	△2.7	80	△2.4
2019年12月期第1四半期	1,974	—	120	—	120	—	82	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	43.78	41.86
2019年12月期第1四半期	44.95	42.42

(注) 1. 当社は、第1四半期の業績開示を2019年12月期から行っているため、2019年12月期の第1四半期対前年同四半期増減率を記載しておりません。

2. 当社は、2019年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	2,624	1,101	42.0
2019年12月期	2,512	1,039	41.4

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 1,101百万円 2019年12月期 1,039百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	15.00	—	10.00	—
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期 (予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2019年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年12月期の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式分割後の基準で換算した2019年12月期の1株当たり年間配当額は17円50銭となります。

3. 2020年12月期の業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

（%表示は、通期は対前期）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,666	10.3	350	7.0	351	5.2	240	0.3	130.14

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料5ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記（3）四半期財務諸表に関する注記事項（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期1Q	1,844,400株	2019年12月期	1,844,400株
② 期末自己株式数	2020年12月期1Q	一株	2019年12月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期1Q	1,844,400株	2019年12月期1Q	1,840,000株

（注）当社は、2019年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益の拡大や雇用情勢の改善等を背景に、景気は緩やかながらも回復基調を続けてまいりました。しかしながら、米中貿易摩擦による中国経済の減速懸念、米国の通商政策や金融資本市場の動向、英国のEU離脱、国内では消費税増税による消費の落ち込み、さらに直近では新型コロナウイルス感染症の感染拡大により国内外の経済が大きく影響を受け、景気の先行きは非常に不透明な状況となっております。

このような状況下において、当社が属するインターネット広告市場につきましては、2019年には2兆1,048億円（前年比119.7%）と前年に引き続き伸長しております（広告費データは、株式会社電通「2019年 日本の広告費」より引用）。

このような環境のもと、当社のインターネット広告事業では、積極的な人材採用と人材教育に注力することで販売体制の強化を図り、既存のクライアント企業の売上拡大、及び新規クライアント企業の獲得に注力してまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高2,310,879千円、営業利益117,460千円、経常利益117,214千円、四半期純利益80,748千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産の残高は、2,624,580千円となり、前事業年度末に比べ112,452千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が240,208千円、受取手形及び売掛金が84,471千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債の残高は、1,523,154千円となり、前事業年度末に比べ50,147千円増加いたしました。これは主に未払金が13,826千円、未払消費税等が51,907千円増加した一方で、未払法人税等が28,052千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、1,101,426千円となり、前事業年度末に比べ62,304千円増加いたしました。これは四半期純利益の計上により80,748千円増加した一方で、配当金の支払等により18,444千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期（2020年12月期）の通期の業績予想につきましては、2020年2月12日公表の「2019年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	842,860	1,083,069
受取手形及び売掛金	1,224,313	1,308,785
その他	112,106	28,721
貸倒引当金	△6,972	△6,720
流動資産合計	2,172,308	2,413,855
固定資産		
有形固定資産	8,674	8,807
無形固定資産	19	9
投資その他の資産		
繰延税金資産	38,891	38,891
その他	293,919	164,701
貸倒引当金	△1,685	△1,685
投資その他の資産合計	331,125	201,907
固定資産合計	339,819	210,724
資産合計	2,512,128	2,624,580
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,069,508	1,104,807
未払法人税等	68,288	40,236
未払消費税等	—	51,907
賞与引当金	—	6,597
その他	273,614	261,564
流動負債合計	1,411,410	1,465,113
固定負債		
リース債務	358	95
退職給付引当金	27,115	29,811
役員退職慰労引当金	18,279	12,257
資産除去債務	15,843	15,877
固定負債合計	61,596	58,040
負債合計	1,473,006	1,523,154
純資産の部		
株主資本		
資本金	295,975	295,975
資本剰余金	96,075	96,075
利益剰余金	647,071	709,376
株主資本合計	1,039,121	1,101,426
純資産合計	1,039,121	1,101,426
負債純資産合計	2,512,128	2,624,580

（2）四半期損益計算書

（第1四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自 2019年1月1日 至 2019年3月31日）	当第1四半期累計期間 （自 2020年1月1日 至 2020年3月31日）
売上高	1,974,800	2,310,879
売上原価	1,646,512	1,973,178
売上総利益	328,288	337,701
販売費及び一般管理費	207,623	220,240
営業利益	120,664	117,460
営業外収益		
受取利息	3	4
貸倒引当金戻入額	211	252
前受金取崩益	—	216
還付加算金	—	287
雑収入	75	209
営業外収益合計	290	970
営業外費用		
支払利息	45	40
為替差損	103	264
保険解約損	337	912
営業外費用合計	485	1,216
経常利益	120,470	117,214
税引前四半期純利益	120,470	117,214
法人税等	37,767	36,465
四半期純利益	82,702	80,748

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。